

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！



2016
12月号



【市民活動にこの人あり】第9回
NPO法人地域家族しんちゃんハ
ウスを運営する館合みち子さん。

あの手この手のマークの間のSはsolution(解決)のSです。

第113号 2016年12月10日 大和市民活動センター 拠点やまと 発行



「おもちつき大会」東龍大さん(桜丘小1年)

2016年度の表紙は、笹倉鉄平版画ミュージアム主催の第7回やまと子ども絵画大賞入賞作品を掲載しています。テーマは「好きな！楽しみな！学校での地域での行事」。今号は「優秀賞」受賞作品です。※学校・学年は応募時のもの。

東龍大さんのメッセージ

家族で参加した、学校でのおもちつきが楽しかったので、それを思い出しながら描きました。

今年もみんなでセンターの大掃除！

12/27(火) 13:00~15:00に実施。

今年もみなさんのご協力をいただき、年末大掃除を実施します。日頃センターをご利用のみなさんとともに、わいわい楽しくできればと思います。

終了後は、キレイになったセンターでティータイム交流会も予定しています。参加いただける方は12月24日(土)までにセンターにご連絡ください。

なお、年内の開館は12月28日(水)まで。12月29日(木)~1月3日(火)がお休みで、会議室3月利用分の電話受付は、4日(水)の朝9時からです。

人の集まる魅力的な企画の立て方

1/28(土) 第75回共育セミナー開催。

人をどう集めるかは、どの活動団体につきものの悩み事。そこでフィルム・コミッションによる町おこしなど経験豊富な杉下由輝氏を講師に「人の集まる魅力的な企画の立て方」と題し、共育セミナーを開催します。奮ってご参加ください。

日時：2017年1月28日(土) 10:00~12:00

会場：大和市民活動センター 会議室

定員：25名

講師：杉下由輝氏

申込：大和市民活動センター(TEL 046-260-2586)

市民活動団体交流まつり カツコーフェスタ in イオンモール大和 盛況裡に終了

11月22日



ラッキーさんの血回し体験会も開催しました

イオンモール大和のライトコートでは初めての開催となったカツコーフェスタ'16。18団体の参加で盛況裡に終了しました。写真で紹介した団体のほか、**さがみ生活クラブ生協大和**と**COMONS**は活動紹介に加え、ガラガラによる消費財などのプレゼントを実施。**NPO法人WE21** **ジャパン大和**は、WEショップの案内を展示、**ワークーズ・コレクティブ** **チャイルドケア**は、チラシを用意して、個別に興味ある人に案内をしていました。



ヤマトも応援



箕輪さんも駆けつけバルーンアートも



▲**食のアトリエ**は、展示のほか、寮美千子さんの「奈良少年刑務所詩集」から詩の朗読も。



▲**44FESTA:**は、ヨーヨー世界3位の選手のデモのほか、体験ワークショップも開き子どもたちも挑戦。



▲**メディスンショップ西口駅前薬局**の血管年齢測定・骨密度測定・お薬相談は行列ができる大人気。



▲**神奈川探龍倶楽部**は、大和九龍めぐりや手作りご朱印帳をPR。



▲**パソコンと遊ぶ会**は、スカイプによるテレビ電話とアバターで似顔絵作り。



▲**なないろ畑農場**は、野菜の種を展示し、種当てクイズも実施。



▲**NALC(ナルク)横浜**は、時間預託やサークル活動を紹介。会話が弾む。



▲**大和映像サロン**は、熊本地震復興を応援する会員の作品を上映。



▲**おりがみサークル**のブースは大賑わい。作品は、ネパールやインドの子どもたちへのプレゼントとして活用されています。



▲**認定NPO法人地球の木**は、ラオス・ネパール・カンボジアを紹介するクイズワークショップを実施。



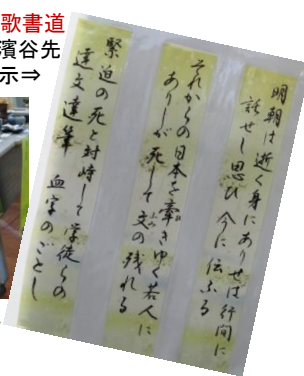
▲**出張！やまとボランティア総合案内所**も開設。募集团体案内も多数掲示。



▲**カットスタジオみどり**は手のマッサージのほか、爪の手入れ・髪の内編み込みも。



▲**陶工房OLIVE**は、中央林間の地域コミュニティ。会員の陶芸作品を展示しました。



柏木学園高校短歌書道部の作品も顧問濱谷先生の筆で多数展示⇒

「世の中に、子育てほど 尊い仕事はありません。」

【市民活動にこの人あり】第9回

神奈川県指定NPO法人 地域家族しんちゃんハウス 館合みち子さん

いまから22年前、交通事故で四肢マヒに知的障害・気管切開など何重もの重い障がいを負った館合さんの息子真輔くん。当時小4で、病院からとても学校に通える状態ではなかったが、懸命の看護で次第に回復。館合さんは、養護学校ではなく元の学校に戻ることがベストと信じ、校長先生に相談。幸い先生だけでなく地域の人にも支えられ、小6の2学期から改造寝台車で元の学校への通学が実現した。口で鉛筆を加え字も書けるようになった。

しかし、中一の夏、容態が急変。短い生涯を閉じてしまう。それでも「しんちゃんだけでなく、みんながいまだに元気や勇気をくれる。無駄にははいけない」との思いから、1年後の1997年に始めたのが「しんちゃんハウス」だ。生前から本人の希望で南林間の自宅を重度障がいでも入浴ができるように改装準備していたが、息子の代わりにと受け入れ施設としてスタートした。

その後スタッフの要望もあり、2000年に放課後児童クラブ「地域家族しんちゃんハウス」としてリニューアル。広く地域の児童を受け入れ児童保育事業を開始。「地域家族」というネーミングを目指す方向が端的に表現され、館合さんも気に入っている。2003年にはNPO法人格を取得。2004年からは毎年2月に「すてきな子育て」と題する啓発のための講演会を始め、来年2月には12回目を開催予定だ。

2005年からは、「ベビーズルーム」と題し、しんちゃんハウスを親子に居場所として提供する事業も。こうした実績が認められ、2007年からは、大和市委託事業としてイオンモール大和4階に「こども〜る鶴間」を開設。協働事業として「はぐサポーター」による子育て支援事業「はぐくねっと」も始め、いまも継続中だ。

2014年には、ご主人の経営するアパートを改装して西鶴間に2つ目のしんちゃんハウスも開設。館合さんの思いは共感を呼び、周囲にもしっかりと伝わり、目に見える形となって確実に広がっている。

今年も大きなニュースが2つある。ひとつは神奈川県指定NPOになったこと。国による認定NPOと同様、寄付金の控除が受けられる。もうひとつは8月からFMやまとで『すてきな子育て』と題する番組提供を始めたことだ。ミッチーこと館合みち子さんがレポーターとなって、子育て中のお母さんから話を聞く企画だ（隔週水曜の朝9～10時に生放送中）。

ここでの思いは、子育ての素晴らしさを伝えること。「世の中に子育てほど尊い仕事はない。私たちの未来を創り、未来の幸せを可能にする仕事だから。」というのが館合さんの信条。話を聞き、少子化のいま、日本の未来のために、子育てを支援していくことの大切さを改めて感じた。



▲「はぐくねっと」の周年イベントとして毎年開かれている「きて・みて・遊ぶ」

市民活動推進補助金 対象事業 募集！ 協働事業提案の事前相談も実施します。



大和市では、毎年、市民・市民団体・事業者が実施するボランティア活動の中で、社会に貢献する非営利の事業に対し、「市民活動推進基金」を活用して補助金を交付しています。今回平成29年度補助金の対象事業を募集します。

◆めばえ：〔団体補助〕

活動をこれから始める、または始めたばかりの団体への補助経費の範囲内で上限5万円

◆はぐくみ：〔事業補助〕

すでに活動をしている団体が、活動を発展させるための補助経費の1/2以内で上限20万円

対象

下記の①～③を全部を満たしている事業です。

- ①社会に貢献する非営利の事業
- ②主な活動場所または活動の拠点が市内にある
- ③主な受益者が市民である

選考方法

書類審査と来年3月11日(土)開催の公開プレゼンテーションにより決定します。

応募方法

大和市民活動センター・市役所市民活動課・各学習センターにある募集要領・応募書類を受け取り**1月4日(水)～16日(月)**〔日曜日は除く〕に応募書類を当センターまでご持参ください。要領・書類は、大和市ホームページからダウンロードもできます。

説明・相談会

上記と同期間中に**個別に説明・相談会も開催**します。応募を検討されている方は、お気軽にお電話でご予約ください。

◆来年4月に募集予定の協働事業提案については、 応募を検討される方向けに事前相談も実施します。

協働事業とは、市民団体と市担当課との間で、事業の目的や役割分担を協定として取り決め、おおよそ3年を一区切りとして実施する事業です。

期間:1月4日(水)～3月31日(金)〔日曜を除く〕

場所:大和市民活動センター

申込:当センターまで (TEL 046-260-2586)

※協働事業の企画書提出期間は4月上旬、協議期間は～5月上旬、申請期間は5月中旬の予定。



★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆

★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆

＜出演しました！＞ 録音CDが大和市民活動センターにあります。

第278回◆11月1日放送分
市民劇団 演劇やまと塾
家族の理解があつての活動

小学生4年生から70歳代までの19名で活動しています。定例の稽古は、第1・3日曜日と第4土曜日の月3回。林間小学校や市内の学習センターで行っています。劇団は今年でちょうど結成10周年。その記念公演として劇団員の水野昂子さんが書いた「スイートホーム」を12月4日の12:30と16:30からの2回、シリウスのサブホールで上演します。

内容は見てのお楽しみですが、劇中で老人ホーム長を演じるのは入塾1年目の水野朋子さん。挿入歌「ひとりじゃない」も作詞しました。意地悪をする入居者という佐竹さんの役は、本当はやさしさを秘めているという難しい役どころ。目下猛練習中で、多くの時間を稽古にあてています。「家族の理解があるからやっていけます」と熱を込めて話され、思わず「ありがとう、お父さん！」とマイクに向かって感謝の言葉を発した佐竹さんでした。

第279回◆11月15日放送分
メヌエット
リコーダーの音色に魅せられて

シリウスAスタジオからの初放送で、なんと6人で出演。友人たちも応援に駆けつけガラス越しに見守ってくれました。活動のきっかけは「どうしてもハーモニーを奏でたかったから」と後藤さん。石崎さんは、教会の日曜学校で聞いたリコーダーの音色が讃美歌に合っていると思いアルトリコーダーを始めたとか。学生時代クラリネットを吹いていた中村さんは、アルトリコーダーなら指使いも同じだし近所にも気兼ねなく練習できるからと語りました。

今宮さんは、リコーダーなら肺活量の関係で高齢になってもできると楽しそうに語りました。楽器好きの畑さんは、メヌエットに参加してから木製のリコーダーの存在を知り購入。リーダーの佐藤さんは、パイプオルガンだと思っていた音がリコーダーと知りびっくりした経験から。当日はアルト2本、テナー2本、バス2本で『遥かなるスワン河』を演奏してくれました。

第280回◆11月29日放送分
パソコンと遊ぼう会
互いに教えあつて活動しています

大和市中広報で募集があった「スカイブ講習」に参加した人たちが、このまま解散するのはいらないと、PCの初歩から中級くらいまでを勉強しようとして立ち上げました。先生と呼ばれる人はいなくて得意分野の人が互いに教えあっています。カッコフェスタでは、スカイブ体験のほか、パソコン上で、着せ替え人形的に選んだ目・口・髪型で自分の好きなタイプの顔を作って楽しんでいただきました。

佐竹さんは「PCも面白いけど、話をするのが楽しいと参加してくれている人もいますので、人間関係が楽しいクラブとして続けていきたい」と抱負を語りました。藤森さんは「『遊ぼう』もいいのですが『飲もう』という計画も立てる予定です。映像の勉強会も立ち上げて活動していきます」と前向きに話されました。高橋さんは「メンバーは60歳以上ですが、年齢は気にせず参加してください」と呼びかけました。

12月
の出
演

第281回◆12月6日放送 44FESTA

フォーティフォーフェスタと読みます。ヨーヨーの講習会やコンテンツを開催し、カッコフェスタにも参加。

第282回◆12月20日放送 未定

ただいま出演団体募集中！当日朝8:30にシリウスにお越しいただける方は当センターまでご連絡を。

※FMやまとは、ネットにつながったPCなら、世界中どこでも聞けます。→FMやまとホームページの「ネットラジオ」をクリック！

★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆



スタッフ
の
つぶやき

◆袖をたくさん頂いた。さっそく、ジャムに煮ている間、ずっと幸せな香りが家じゅうに広がっている。さあ、これから頂いたお宅へ届けよう。そして、今日は袖風呂にしよう。贅沢な時間が優しい気持ちにしてくれる。石川

◆口から食べる幸せを支援する団体があり研修に参加している。食事介助の実習を行うのだが、相手は嚥下機能に問題のない人。母の食事を介助したがスプーンをガチガチ噛んでいた。既に食べ物の認識がなかった。 関根

◆寒い季節になり、寒がりの私は重ね着をし動きが散漫になっています。また最近身体に老いを感じている。寒さにも負けずボランティア活動をキビキビとやっている高校生に眼が釘付けです。 櫻井貞代

◆12/1(木)駐車場の銀杏の落ち葉掃きが始まった。ピークは例年12/10前後。建物裏の楮(コウゾ)も落葉しメジロが一瞬だけ止まる。5月、館内にトカゲが歩き、10月、丸葉朝顔にオオスカシバが来た。賑やかです。 中山

◆カッコフェスタ2016。大和の市民活動を広くPRするとてもよい機会になりました。見つけた改善点は来年以降の開催に反映し、「また来たい！」と思っていただけるイベントにしていきます。 市民活動課/椎木

◆ハーモニカが得意な92歳の岳父。クロマチックハーモニカもやりたいと購入したが勝手が違い一苦労。偶然にも最近プロデビューした知人がいたのでプライベートレッスンをプレゼント。珍しく岳父孝行ができた。 徳留

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手この手」第113号 発行日：2016年12月10日

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館：月～土 9:00～18:00>
〒242-0021 大和市中中央 1-5-1 (大和駅南口より徒歩2分)
※土曜日・祝日も9:00～18:00で開館しています。

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
E-MAIL:yamato@ar.wakwak.com
URL:http://www.kyoudounokyoten.com/